K's NEWS
KANSAI HOKURIKU BLOCK in AREA ×3
開催報告
【発行元】全国大学生協連関西北陸ブロック

京滋・奈良エリア 上回生ワークショップ

開催概要

日程：2019年9月22日(日)　13:00～17:30
場所：京都大学生協吉田食堂

参加者（カッコ内は人数）

同志社今出川(6)、立命館衣笠(9)・BKC(4)・OIC(3)、府医大府大(1)、龍谷大深草(3)・瀬田(2)、京教大(2)、京工繊(1)、奈良女(6)、奈教大(1)、奈県(1)、滋県大(2)、滋彦根(1)、滋大津(2)、学生事務局(13)、学生常勤(1)

計12会員58名

01 まわり見えてる？ 自分たちの立ち位置は？

コミュニケーションゲームと協同組合学習

企画１では、アイスブレイキングを兼ねて、コミュニケーションゲーム(シアターゲーム)を行いました。相手の声を聴いて反応する、という単純なゲームですが意外と相手の言葉や反応をないがしろにしている自分に気づいた人も多かったようです。

企画２では、協同組合学習を通して再度わたしたち大学生協や協同組合が大事にしていることを確認し合いました。

漠然と生協はいいものだと思っていたが、歴史や客観的な評価を知ってどこがいいのかを理解できた。(府大②)

02 “だっぴ”して様々な 価値観・考え方に触れる！

フリップトークで自分の経験を代謝しました

企画３では「フリップトーク」という手法を用いて、様々な価値観・考え方に触れる時間を設けました。
様々な質問への答えを他の人に伝える中で、自身の経験の再現を通じて自己洞察を深めることができました。

新しい視点の持ち方を身につけたり、自分のことを自分の言葉で伝えるためにはどうすればいいかを改めて考えたりするきっかけになったようです。

自分について語ることがなかなか無かったからたのしかった。(衣笠②)

それぞれが異なった価値観を持っていることを心にとめておきたい。(今出川②)

03 どうやったら周りに目を向 けられるんだろう？

みんなで寸劇を作ってみました！

企画４では「学生委員会で取り組みを企画して決定するまでの過程」をテーマに各班で５分程度の寸劇をつくりました。

完成した作品をお互いにで見合いながら「大学生協として大切にしたいこと」をみんなが理解していたことやそれぞれのイメージが違う中で一つのものを作る難しさを確認することができました。

ほとんど知らない人と劇を作ると合意形成するのが難しかった。翻って自大学での会議などでは慣れなどから合意形成を無視しているかも。(府大②)

京滋・奈良エリア

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

4 質の高い教育をみんなに
17 パートナーシップで目標を達成しよう

３・４年生も来てくれました！

BKC・奈良女・奈県・今出川から３、４年生の参加者もいました！一緒に頑張れる仲間がたくさんいるのは本当に心強いですね！事務局的にも。

文責：ブロック学生事務局[四方遼祐]